

1 基本構想の検証について

(1) 経過報告（平成23年8月29日第2回策定委員会以降の経過）

- 1) 平成23年 9月30日（金） 第1回策定委員会作業部会（全体会）
 - ア) 見直し基本方針（案）及び検討体制についての共通認識
 - イ) 策定スケジュールについて
- 2) 平成23年10月18日（火） 第2回策定委員会作業部会（全体会）
 - ア) 基本構想の検証方法の共通認識
現基本構想の原文を検証し、現状が変化したものについて、現状に即した適切な表現を検討。
- 3) 平成23年10月19日（水）～11月7日（月）
各部総合計画検討会議・ワーキングチームによる基本構想検証に係る検討
- 4) 平成23年11月11日（金）第1回策定委員会作業部会（各部会合同）
 - ア) 基本構想等の検証の考え方
社会経済状況等の変化による総合計画への影響度の判定基準及び検証の考え方（総合計画での取り扱い方策（案））の共通認識
 - イ) 基本構想の検証について
各所管で検討した現状の変化に伴う基本構想の適切な表現について、基本構想等の検証の考え方をもとに整理した結果についての共通認識
- 5) 平成23年11月16日（水）第2回策定委員会作業部会（各部会合同）
 - ア) 基本構想の検証の意見交換
検証結果として、影響度として基本構想と方向性が異なるものは無かった。
なお、検証結果の詳細については、参考資料P2のとおり。



総合計画の見直しに関する基本方針（案）に位置づけている基本構想の検証を行いました。

検証結果について、現基本構想の方向性と異なるものは無いということから、現時点では、基本計画を補完することにより総合計画の見直しを行っていくことを考えています。

6) 平成23年11月24日（木）第3回策定委員会作業部会

（第1部会・他の部会長及び副部会長）

基本構想の検証については、全体を見渡した視点が必要であり、作業部会で再度検討し、次の課題が出された。

(2) 今後の課題

- ア) 現在、抱えている課題で、現基本構想で不足しているものということでの検証が必要ではないか。

→

基本構想全体を見渡して、今後の方向性を見極めるうえで現基本構想に不十分な部分があるか。方向性として考え方が異なっていないかについて、再度検証します。

なお、検証については、「基本構想等の検証の考え方」に基づき行ないます。

総合計画基本構想検証結果

基本構想への影響内容	影響度	現基本構想の項目
基本構想と方向性が異なるもの	大	無し
基本構想を補完するもの	中	<ul style="list-style-type: none"> ① 人口推移を現状にあわす。 ② 人口予測（推計）を現状に即したものとする。 ③ 環境負荷の少ない住み良いまちづくりの考え方について環境基本計画で補完してきた内容を盛り込む。 ④ 想定外の自然災害への対応 安全に対する意識の高まりとして表現している基本構想の延長線上にあるものであり、現状に即して補完する。 ⑤ 地域主権改革、（仮称）地域委員会 国や自治体の地方分権の進展に伴う延長線上にあるもので、基本構想の方向性と異なるものではなく、現状に即して補完する。
文言等を変更した方がよいもの	小	<ul style="list-style-type: none"> ① 緑という文言の定義 みどりの基本計画で、「樹木や草花などの植物、植物を含む水辺やオープンスペースなどをもどりとして」定義しているので、文言の整合性を図る。 ② 市民自治における協働のシステムの課題 基本構想の進捗状況を課題として示したものであり、構想との方向性が異なるものでなく、必要に応じて文言等の変更を検討する。 ③ 障害を、障がいに文言を変更する。 障害者を、障がい者に文言を変更する。 ④ 環境の取り組みの変化や、意識の高まりの変化によるものであり、必要に応じて文言等の変更を検討する。
基本構想への影響が無いもの （基本計画への影響があるもの）	無	<ul style="list-style-type: none"> ① 障がいを持つ人びとがあらゆる分野の活動に参加する機会や、どこで誰と生活する機会を確保し、一人ひとりの状況や必要性に応じたきめ細かな施策の充実に努めます。 現基本構想の手段を追記したもの ② 広域的な消防連携、地域、市民と協働した 消防力の向上の現基本構想の手段を追記したもの。 ③ 民間の既存借上型市営住宅事業の展開 「事業者と行政の協働による住宅整備」「多様なニーズに対応した住宅の整備」の手段を追記したもの。

2 課題検討集の進捗状況について

	課題検討集の構成内容(案)	実施状況	今後の取組
1	本市を取り巻く社会経済状況の変化	①社会経済情勢の変化をまとめた、資料「本市を取り巻く社会経済情勢」を作成	完了
2	基本構想の検証	①基本構想の取り扱いの方策について検討を実施 ②基本構想の原文に、齟齬がないかの検証を実施	全体を通して以下の視点で再度検証 ① 現在抱えている課題等から基本構想では不十分な部分があるか。 ② 平成32年度(2020年度)までの計画の方向性として、異なる部分があるか。
3	基本計画の検証	①細々節レベルでの課題検討を実施 ②細節レベルでの課題検討を実施 ③基本計画検証シート(調査票A)を用いて、基本計画の検証を実施 ④基本計画検証シート(調査票A)を、作業部会での検討を踏まえて修正	①基本計画検証シート(調査票A)を事務局が行った添削結果を踏まえて再修正を行う。 ②成果や課題の全体を通じたまとめ
4	政策課題 ※「3つの維新」の17項目について、	①「3つ維新」の17項目について、課題等の検証	①政策課題と総合計画との整合性を検討
5	今後の施策の視点	①基本計画の検証の際に実施	①施策の視点について、全体を通じたまとめ